

平成29年度 理工学部 帰国生入試

機械知能システム理工学科 日本語による小論文課題表紙

<注意事項>

- 1) 配布物は、表紙、小論文課題が記された用紙、提出用原稿用紙3枚（横書き400字詰）、下書き用原稿用紙3枚（横書き400字詰）の合計8枚であり、試験終了後に配布した用紙（合計8枚）はすべて回収します。
- 2) 小論文は、提出用原稿用紙を用いて、3枚（1200字）以内の原稿用紙の枠内にまとめ下さい。
- 3) すべての提出用原稿用紙に受験番号と氏名を記入して下さい。
また、提出用原稿用紙の下に1/3、2/3、3/3等の通し番号を入れて下さい。
- 4) 提出用原稿用紙に課題を書く必要はありません。
- 5) 表紙、小論文課題が記された用紙、下書き用原稿用紙の表裏はメモ用紙に使用してかまいません。

平成29年度 理工学部 帰国生入試

機械知能システム理工学科 日本語による小論文課題

機械知能システム理工学（機械や知能化された機械システムを学ぶ学問）を学ぶことにより、将来、自分がどのような技術を開発して社会に役立ちたいか、について述べなさい。その中で、自分が解決したいと思う課題、その課題を解決するためのアイデア・方法、その解決に到達するのに必要な知識・能力、などについても言及しなさい。